

## 「松山盲学校オープンスクール」に参加して

今回のハートフルデーは、7月末に参加した「松山盲学校オープンスクール」の内容と感想を紹介します。



### 内 容



1. 日 時 平成27年7月29日（水）9：50～15：00
2. 目 的 松山盲学校の教育活動について理解を深めるとともに、視覚障害教育やノーマライゼーション社会について考える契機とする。
3. テーマ 「体験！ 共感！ 理解！」
4. 日 程 9:50～10:25 開会行事・学校紹介  
10:30～12:00 プログラムⅠ  
12:00～13:00 昼食、視覚障害者用具の見学  
13:00～14:30 プログラムⅡ  
14:45～15:00 閉会行事
5. 内 容 「プログラムⅠ」・「プログラムⅡ」では、次の中から二つを体験します。
  - (1) 点字  
点字は、六つの点の組合せで作られていて、簡単に覚えられます。今回は、五十音、拗音、濁音などについて、点字の基本的な構造を学習し、自分の名前や簡単な文章を書いてみましょう。
  - (2) ガイドヘルプ  
町中や電車の中で、白杖を持って困っている人を見掛けたことはありませんか？このコーナーを体験すると、ちょっとしたお手伝いやサポートをする勇気が沸いてくるに違いありません。視覚障害者の生活、ガイド（手引き）の仕方、視覚障害者との共生などについて、一緒に学び考えてみませんか？
  - (3) 視覚障害者スポーツ  
視覚障害者スポーツの中から、今回は、フローバレーボール、ゴールボール、サウンドテーブルテニスのいずれかを体験していただきます。ルールを知って、少し練習すれば、きっと楽しんでいただけたと思います。
  - (4) 視覚障害者のパソコン使用  
全く見えない人は画面の内容や操作の仕方を音声で読み上げるソフトを使うことによって、また、見えにくい人は画面の配色や文字の大きさなどを見やすく設定することによって、使うことができます。今回は、それらについて体験していただきます。



## 感想



### <ガイドヘルプ>

- ・ 今回体験をし、手引きの仕方や注意点がよく分かったので、今後に生かしていこうと思います。また、アイマスクをつけての食事体験をしました。コップにお茶を注ぐという、普段何も考えずにこなしている事も、目隠しをすると本当に難しく大変でした。
- ・ ガイドの人の肩に手をおいて歩くときは、少し気持ちが1人で歩くときよりも楽でした。ガイドをするときは、視覚障害者の方のペースに合わせる事が大切だと知りました。



### <視覚障害者スポーツ・フロアバレーボール>

- ・ 後衛の時は、前衛の人に左右の指示を出すことが本当に難しく、苦戦しました。そして前衛の時はアイマスクをつけているので、自分がどちらの方向を向いているのかも分からなくなり大変でした。
- ・ 指示を出すときに同じ方向を向いているときは左右同じだけど、向き合ったときは左右逆になるから、そのときに指示を出すのが難しかったです。
  - ・ ボール、ネット、人がどこにいるか分からず、ほとんど動くことができませんでした。指示を出すことの難しさを実感しました。私たちは、目が見えなければその場から動くのがとてもこわく、動くことができないんだと実感することができました。



### <視覚障害者のパソコン使用>

- ・ 普段は普通に使っているパソコンも、目が見えなければとても使いにくく感じました。しかし、視覚障害者に対する様々なシステムが開発されており驚きました。私たちが普段、視覚にすごく頼っているなど感じました。
- ・ パソコンやタブレットなど、日頃使っているが、全く知らなかった機能が多くて、色々勉強になった。
- ・ 全く見えない事の不便さと盲目の方への気づかいを感じました。



### <全体を通して>

- ・ 特に印象に残っているのは、ガイドヘルプを教えてくださいました先生の言葉です。先生自身も全盲だそうです。先生は「障害は不便だけど、不幸ではない」とおっしゃいました。
- ・ 目が見えないだけで感じる世界が全く違いました。目が見えないと不便だなと感じました。しかし、それでも笑顔で生活していました。教員のみなさんに支えられて、盲学校の生徒さんは過ごしているのだと思いました。
- ・ 目が見えるということの素晴らしさを感じました。私たちは、目が見えなければ何もできません。そんな時、大切になるのは、見える人からの助けではないでしょうか。私は、視覚障害の人を見かけたら助けようと思いました。



☆ノーマライゼーション…障害者や高齢者がほかの人々と等しく生きる社会・福祉環境の整備、実現を目指す考え方。

担当：3年7組、2年1組

次回の放送は、10月21日です。お楽しみに…